

総務費

運転免許証自主返納支援事業（実証実験）

総務課

90万円

運転免許証を自主返納し『運転経歴証明書』の交付を受けた方に、市内バス路線で利用できる『定額フリーパスポート』1ヶ月5,000円が初回無料・2回目以降3,000円で購入できる運転免許証自主返納支援制度の実証実験を実施し、高齢者を含めた交通事故防止対策を図ります。

【主な経費】●免許証自主返納支援負担金・・・90万円



対馬市CATV設備リプレース業務委託

財産管理運用課

1億9,912万円

対馬市CATVが提供するインターネット・IP電話・IP告知放送等の安定運用を図るため、耐用年数を経過した機器の更新を行います。

【主な経費】●サブセンターIP告知放送装置交換・・・1,828万円
●CATV情報サーバー更新・・・1億844万円
●CATV二次集約スイッチ交換・・・6,016万円
●空調機増設・・・1,224万円

域学連携地域づくり推進事業

市民協働・交通対策課

1,563万円

域学連携（地域と大学との連携）による地域づくりを発展的に推進することで、さらなる交流人口及び移住定住人口の拡大を図り、地方創生における人財育成・人財確保に努めます。また、学生の活力と大学の専門性により地域産業の活性化を図ります。

本年度においても短期合宿（「島おこし実践塾」）や学生実習、学術研究等で多数の学生を受け入れ、その成果を対馬学フォーラムで還元することで、域学連携の基盤を整えます。

【主な経費】●域学連携コーディネート支援業務委託料・・・796万円
●対馬学フォーラム開催経費・・・66万円
●学術研究奨励補助金・・・151万円
●活動・拠点施設整備経費・・・447万円



夢をカタチに！

◎受入側：外部目線の若者のアイデアやエネルギーを活かし、地区や事業者の活性化を図ります。
◎学生側：現場での実践活動を通じ、スキルアップを図ります。

域学連携コーディネータ事業

市民協働・交通対策課

430万円

島おこし協働隊員として「域学連携教育コーディネーター」を継続任用し、地域・大学等の協力を得ながら、主に南部において、教育を切り口とした地域づくりの人財育成と地域活性化に取り組みます。

【主な経費】●島おこし協働隊（1人）人件費・・・333万円
●島おこし協働隊活動費・・・96万円



教育コーディネーター事業

市民協働・交通対策課

900万円

島おこし協働隊として「教育コーディネーター」を北部・中部に配置し、地域・大学等の協力を得ながら、教育を切り口とした地域づくり人財育成と地域活性化に取り組みます。

【主な経費】 ●島おこし協働隊（2人）人件費・・・666万円
●島おこし協働隊活動費・・・234万円



学生研究員事業

市民協働・交通対策課

441万円

島おこし協働隊員として「学生研究員」を配置し、学生のフレッシュな感性や行動力、外部からの視点、そして大学の専門性等を活かし、地域の実情に即した調査研究や、地域課題解決のためのサポート等に取り組みます。

【主な経費】 ●島おこし協働隊（1人）人件費・・・329万円 ●島おこし協働隊活動費・・・112万円

U・Iターン推進事業

市民協働・交通対策課

2,099万円

対馬へのU・Iターンを希望している方へ住居や支援制度に関する情報発信を行い、対馬への移住者の増加を推進します。対馬への移住や若者の定住を推進するための各種補助金制度を創設します。

【主な経費】 ●しま暮らし応援室運営委託料・・・568万円 ●移住お試し住宅改修経費・・・240万円
●移住・定住推進事業補助金・・・1,000万円 ●ながさき移住サポートセンター負担金・・・70万円

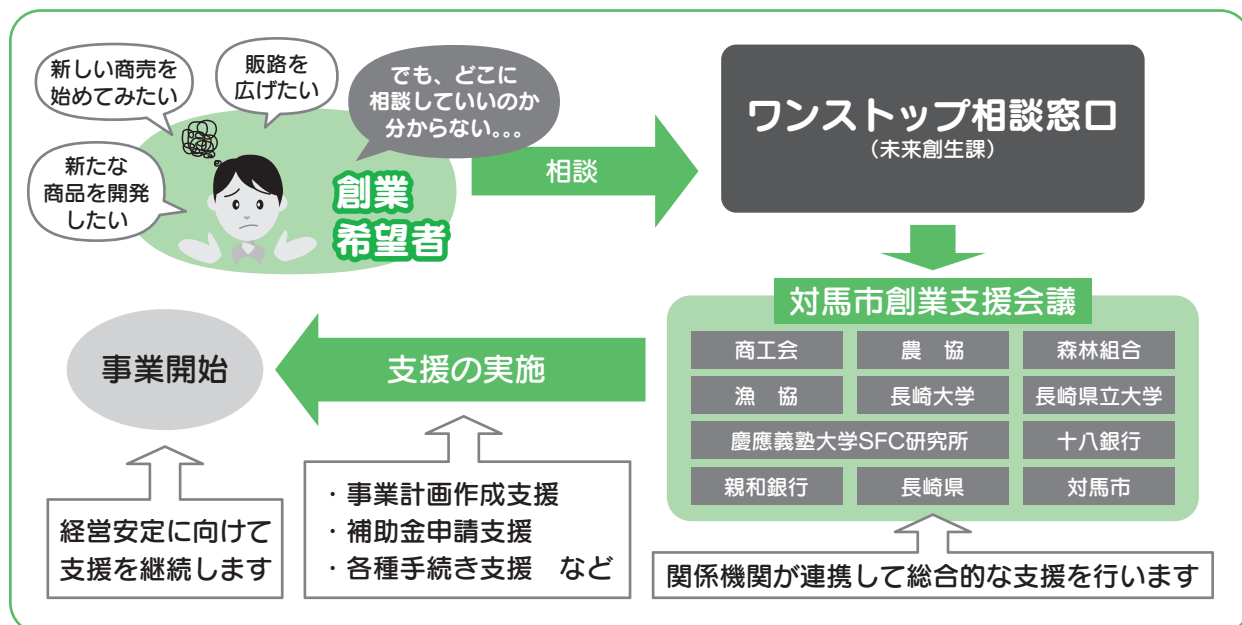
創業等支援事業

未来創生課

2億1,677万円

市内における創業や新たな分野、事業拡大への取り組みなどを総合的に支援することで、新たな雇用や地域資源の更なる活用を図ります。本年度は創業支援アドバイザー派遣を継続するとともに、創業等支援事業補助金にU・Iターン者雇用への補助上限額優遇制度等を追加するとともに創業を後押しするためのセミナー業務を実施します。

【主な経費】 ●創業支援アドバイザー経費・・・68万円 ●創業等支援事業補助金・・・750万円
●創業支援セミナー開催経費・・・216万円 ●地域経済循環創造事業補助金・・・2,500万円
●新規創業・事業拡大支援事業補助金・・・1億8,000万円



新たな雇用・地域資源の更なる活用

ふるさと納税返礼システム事業

未来創生課

6,735万円

ふるさと納税者に対し、島の特産品で返礼することにより、特産品のPRはもとより、新規顧客の創出や新たな産業及び新規特産品の創出等による生産者等の所得向上、地域産業の活性化を図ります。

【主な経費】 ●ふるさと納税返礼事務費・・・5,454万円 ●ふるさと納税システム等使用料・・・136万円
●ふるさと納税支援業務委託料・・・1,145万円

交通対策事業

市民協働・交通対策課

3億2,248万円

住民の島内交通手段確保のため、予約制乗合タクシーの運行委託、対馬交通（株）へのバス路線維持費補助、市所有のスクールバスの空き時間を活用しての自家用有償旅客運送を実施します。

また、島外との交通利便性の向上のために、航路・航空路における運賃低廉化に対する補助金・負担金や空路・航路のサービス強化や路線を維持するための航空路維持費補助金を支出し航路・航空路の活性化を図ります。

【主な経費】

●乗合タクシー運行委託料・・・274万円
●対馬市地域公共交通活性化協議会負担金・・・726万円
●地方バス路線維持費補助金・・・1億2,500万円
●市運営有償バス運行管理委託料・・・2,425万円
●県航路・航空路運賃低減協議会負担金・・・1億2,052万円
●県離島航空路維持費補助金・・・500万円
●博多～比田勝航路運賃割引事業補助金・・・1,592万円

低炭素機器等導入費補助金

未来創生課

1,200万円

事業所や集合住宅の共用部分などに導入するLED照明及び薪・ペレットストーブの導入に係る事業費の一部を助成し、低炭素機器等の導入促進を図ることにより、地球温暖化効果ガスの削減とともに新たな環境産業の創出を図ります。

【主な経費】 ●低炭素機器等導入事業費補助金・・・1,200万円

お知らせ



●補助対象

- ・LED照明設備（交付要綱に定める要件を満たすLED照明設備であること）
 - ・薪ストーブ（薪を燃料として使用する暖房機で屋内で使用するもの）
 - ・ペレットストーブ（木質ペレットを燃料として使用する暖房機で屋内で使用するもの）
- ※設備によって補助対象要件等が異なりますので、詳細は下記までお問い合わせください。

●補助金額

- ・LED照明設備
補助対象経費の5分の2（上限50万円）
- ・薪・ペレットストーブ
補助対象経費の3分の1（上限20万円）

●対象者

- 主に以下の要件を満たすことが条件です。
- ・本市に住所・事業所等を有する事業者等
 - ・市税等を滞納していない者

《お問い合わせ先》未来創生課 ☎0920-53-6111（IP電話 353-6111）

地域マネージャー事業

市民協働・交通対策課

512万円

市民協働のまちづくりの重要な手法のひとつとして、地域マネージャー並びに集落支援員制度を継続的に活用し、将来に向けた地域づくりに取り組みます。

【主な経費】 ●集落支援員報酬等・・・383万円 ●地域マネージャー制度事業補助金・・・27万円
●集落支援員活動経費・・・102万円

アドバイザー派遣支援事業

市民協働・交通対策課

100万円

市民協働のまちづくりを推進するにあたり、地域の様々な課題に直面している地域に対して所要の助言等を行うアドバイザーを派遣することにより、当該地域の特性を生かした地域づくりの活動を支援します。

【主な経費】 ●アドバイザー謝礼・・・100万円

わがまち元気創出支援事業

市民協働・交通対策課

1,008万円

これからのまちづくりは、まちづくりの基軸を「地域・地区」に置くことや地域コミュニティの意識の形成・醸成、住民発意型のまちづくりへの移行、NPO・ボランティア等の強化促進が必要であるため、このことを目的とし市民が自ら考え、自らが実践する、市民が主役のまちづくりを推進するため支援を行います。

【主な経費】 ●わがまち元気創出支援事業補助金・・・1,000万円

お知らせ

地域のまちづくりを推進する場合、助成制度があります！

●事業主体

市内各地区、市内にあるNPO法人、ボランティア団体

●事業内容

市民参画や協働による人づくり・まちづくりを推進するため、地区、NPO等が自ら考え、自ら実践する人づくり・地域づくり事業に対し事業費の補助を行います。

●補助対象事業

報償費・旅費・消耗品費等需用費(食糧費は除く)・役務費・使用料・原材料費・備品購入費など

●補助限度額

・市民特認事業

承認事業費から特定財源を差し引いた額の全額 ※100万円が上限

・認可事業

承認事業費から特定財源を差し引いた額に3/4(地域づくり計画に基づく事業については9/10)を乗じた額 ※50万円が上限

いずれも備品購入費は算定が異なります。

コミュニティ支援事業

市民協働・交通対策課

420万円

島おこし協働隊員として「コミュニティ支援担当」を北部に配置し、地域の維持・活性化のためのコミュニティバスや配食サービスの運営支援、新たなコミュニティ活動の支援活動等に取り組み、地域の元気・住民の笑顔を創出します。

【主な経費】 ●島おこし協働隊(1人)人件費・・・330万円

●島おこし協働隊活動費・・・・・・・・・・90万円

小さな拠点づくり事業

市民協働・交通対策課

248万円

市内北部の過疎化・高齢化が顕著な旧伊奈小学校区を中心とした地域に、地域が運営するコミュニティバスの実証実験を実施し、住民の移動手段の充実を図るとともに、空き時間を利用した買い物支援や配食サービス、高齢者見守り事業等の実施を目指します。

【主な経費】 ●小さな拠点づくり事業委託料・・・・・・・・232万円

美しいまちづくり事業

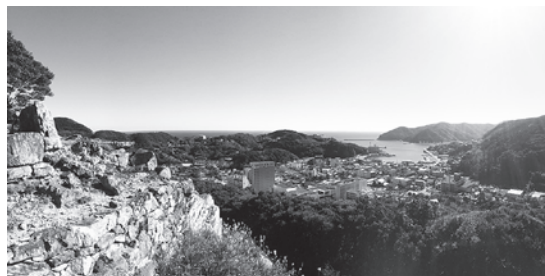
政策推進課

899万円

本市の景観特性を踏まえ、各地域が持つ良好な景観を保全・形成し、住みやすいまちづくりを進めていくため、一定のルールを盛り込んだ対馬市景観計画(仮称)を策定します。

【主な経費】 ●対馬市景観計画(仮称)策定業務委託料・・・788万円

●策定委員会開催経費・・・・・・・・・・111万円



つしま縁結びプロジェクト事業

市民協働・交通対策課

500万円

結婚を希望する島内外の女性と島内男性との出会いの場を創出し、出会いから交際までサポートし結婚に導くことで、島への若者の移住、定住の促進を図ります。

【主な経費】 ●つしま縁結びプロジェクト事業補助金・・・500万円



国際交流事業

文化交流・自然共生課

5,109万円

韓国人観光客の誘致や、スポーツ・文化活動等の交流事業を行い、韓国をはじめとする東アジア都市との交流人口を増やし、対馬の活性化を図ります。

- 【主な経費】 ●対馬釜山事務所運営経費等 1,677万円
●国際交流員設置（韓国 2人） 1,044万円
●朝鮮通信使ユネスコ記憶遺産登録推進事業委託料 693万円
●国境マラソンIN対馬開催補助金 630万円
●対馬市、影島区行政・スポーツ交流事業 . . . 79万円
●韓国内対馬宣伝事業 250万円



朝鮮通信使関係資料のユネスコ記憶遺産登録を推進しています！
平成28年3月30日にNPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会と韓国の釜山文化財団による日韓共同申請書をユネスコへ提出、平成29年秋には、世界記憶遺産に登録される見込みです。

日本遺産魅力発信推進事業

文化交流・自然共生課

397万円

「国境の島 壱岐・対馬・五島～古代からの架け橋～」として日本遺産に認定された対馬島内の文化財のPRを行い、観光素材としての魅力を伝えるとともに歴史や文化財に対する理解や興味を深めていただく取り組みを行います。

- 【主な経費】 ●日本遺産PR看板設置 340万円 ●日本遺産をめぐるバスツアー 30万円

民生費

敬老事業

福祉課

1,282万円

多年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者に対し、敬意を払うとともにその長寿をお祝いするために敬老事業の実施と祝い金の支給を行います。

- 【主な経費】 ●敬老行事開催補助金 664万円
●敬老祝金 618万円



高齢者生活支援事業

福祉課

1,955万円

在宅の高齢者が自立した生活を安心して送ることができるよう、介護保険以外の在宅高齢者に対し福祉サービスの提供を行います。

- 【主な経費】 ●外出支援 108万円 ●高齢者の生きがい活動支援 88万円
●食の自立支援 1,745万円 ●軽度生活支援 14万円

高齢者移動費助成事業

福祉課

2,000万円

在宅で生活する75歳以上の高齢者の外出の機会の拡大と社会参加の促進を図り、閉じこもり及び心身機能の低下を予防し、もって高齢者福祉の向上に資することを目的として、市が指定した市内を運送するタクシーやバス、渡海船で利用できる利用券を交付します。

- 【主な経費】 ●高齢者移動費助成 1,890万円